

# 明日への手花

いつでもそばにいる～絆～



# 1. 目的

平成23年3月11日に発生した大地震は、東日本各地に大きな被害をもたらし、特に東北地方においては地震による家屋の倒壊や津波などにより、その被害は甚大です。今、日本各地、各分野において様々な形で支援の輪が広がっています。

そこで、私たちは、この災害において被災された方々、被害を受けた方々をはじめとして日本中の全ての人々に未来への架け橋となる**心の花**を咲かしてもらおうと考えています。

## 2. 企画概要

- ①毎年、築地本願寺で行われる本願寺納涼盆踊り大会において、追悼法要を行う。
- ②東北地方の民謡コンサート
- ③檣上にてゲストに震災に対する思いを話して頂き、その後、梵鐘(10回)に合わせ黙想(黙祷)を行う。
- ④各テーブルにキャンドルをイメージした物を設置し、哀悼の誠を表す。
- ⑤境内にキャンパスを設置し、来場者に手形をつけてもらう。
- ⑥完成したキャンパスを被災地に寄贈する。

# ①追悼法要

例年、築地本願寺では盆踊り大会初日に地域の方々の追悼法要を勤めている。

これに併せ本年は、東日本大震災にて被害に遭われた方々を偲び追悼法要を行う。

日時 2011(平成23)年8月3日(水)18時より

場所 築地本願寺本堂

内容 楽入り法要・挨拶 ・築地本願寺輪番

## ②東北地方民踊コンサート

盆踊り大会開催前(18:50)に東北地方の民踊コンサートを行う。

主催:みらいみんなよう・大江戸助六太鼓



## ③ゲスト

盆踊り櫓上にて、ゲストから震災に対するメッセージを発信する。(約5分)引き続き、本願寺の梵鐘(除夜の鐘)に合わせ、黙想(黙祷)を行う。(梵鐘は10回)

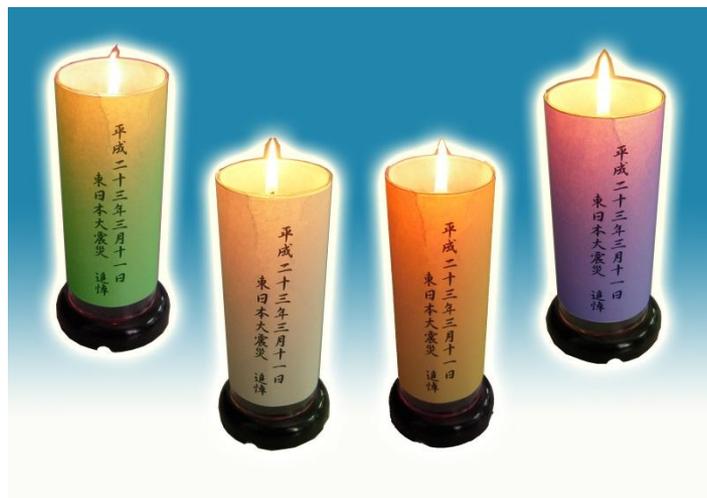
ゲストについてはクリーンなイメージで好感度の高い方を選定とする。

ゲスト候補 益子直美氏  
(タレント・元全日本女子バレー選手)



## ④キャンドル

盆踊り期間中は会場に設置してある100席のテーブルにキャンドルを設置し哀悼の誠を表す。また、会場内にも併せて設置を行う。尚、盆踊り期間中は常設とする。



## ⑤手花(キャンパスアート)

会場に特製キャンパスを設置し、来場者に手形を押してもらおう。なお、キャンパスのセンターには事前にメッセージ及びイラスト等をイラストレーターに依頼する。

完成品を被災地に贈呈する。

